

平成29年度議会報告会・意見交換会での町民からの意見・要望(向原地区)

地区	意見・要望	答 弁
三保 清水 共和 岸 向原	捕獲したイノシシなどの野生動物を解体する処理車両の実験導入とあるが、いつ頃やるのか。県議会の回答は、「29年度は1台しか作らない」です。神奈川県下で1台だと、山北町はいつになるのか。5台とか10台作ってもらい、早く山北町に回していただくよう県に働きかけていただきたい。	ジビエカーは、2t車の中で解体し精肉できる車です。約2000万円で、国が2分の1県が4分の1助成し、残りは利活用する団体が4分の1出すということです。 国の指針として2時間以内に精肉にしないと流通は困難であり、課題は、運営する人、運転して解体や処理ができる人や組織ができあがっていない事です。 県は、2市8町で1台としていますが、1台で県西地域全体をフォローするのは難しいと考えています。 運用上まだ不確定な部分が多く、台数も含め議会としても動向を注視していきます。
清水 山北 向原	会社が違くと精算業務が非常に複雑で難しく、ICカード導入について今まで進展していない。JR東海・TOICA単独利用だけではなく、JR東日本・SUICA相互利用を含めた検討をしていくべきでは。	各駅にカード読み取り機があれば、一つのカードで使えます。JR東海は、費用対効果が生まれにくいので、読み取り機は置かないと言う考えです。 JR東日本と他の鉄道会社との相互利用は出来るのに御殿場線が出来ないのはなぜなのか、各市町、また、沿線以外の市町を含めた約70名の議員連盟組織をつくり、これまでの行政主体組織とは別に活動していくことが重要だと考えています。また、相互利用の最初の段階として、御殿場線の国府津～足柄駅までカード読み取り機を設置するという運動です。
向原	簡易Suicaと言うのがあります。結構お金がかかるのですが、例えば町で設備を整えて、具体的な話しをしていかないと、JR東海もこの机の上に乗って来ないと思えます。	財政を含め将来的な事をふまえ、色々な点から検討し議論を進めていく考えです。
向原	人口減少と言うが、町内に家を建て、移住する人もいるのだから、転居理由など要因を調査したらどうか。	委員会としては、転居における具体的な調査はしていません。 自然環境や土地単価も含め、町の魅力を探りながら調査研究をしていきます。
向原	町の健康診断を受け、運動不足なら、児童館等にみんなで集まり運動するのを町で支援出来ないか。早期発見、早期治療がすすまず、国民健康保険の負担率が上がるのを押さえ、現実的に介護がいない支援を意識づけていくことが大事だと思います。	高齢者の方が健康でいることが一番大事です。スポーツやイベントをやることも大事なことで理解しておりますので、委員会で議論を進めていきます。
向原	東山北1000計画のもと、1000人を増やすということで向原は動いている。今後の見通しはどうか。	東山北1000計画は、定住対策課が取り組んでおり、議会では向原地区の発展に努めていきます。
向原	自治会要望は最終段階で、議会の承認をいただく。その間の連携は、どういう形になっているのか。全体の中で町と議会の連携も教えていただきたい。	地域が上げた要望について議会から特に確認しない限り、町から丁寧な説明は出てこない状況です。
向原	現在の議員14人無投票、町長も県会議員も無投票。全部ではないですが、甘えているじゃないかと感じています。	無投票でという事で、資質について言われているのかと感じました。今後も、定数問題や報酬問題を検討していきます。
向原	山北中学のプール再開を要望した結果、施設老朽化がひどく解体する考えだと言うことでした。今、地元で議員がいません。是非、プールを復活させてくださるようお願いいたします。	ご相談があるときは、町民ポストを利用するか、議会へ問い合わせ願います。